

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		地域も含めた防火対策	防火対策の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・あおばの家の防火訓練と地域運営推進会議を同時に行う。 ・地域運営推進会議の議題に防火対策を挙げ、話し合う事により、より一層の協力体制が得られる。 	12ヶ月
2		認知症ケアスタッフとしての専門性の向上	認知症ケアの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・月に1回の認知症の勉強会参加。 ・認知症に関するテーマにて研究発表。 ・認知症ケアスタッフとしての専門性、及び資格取得。 ・認知症アセスメントツールの導入。 	12ヶ月
3		地域関係機関との交流	地域活動への参加と共同	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会合への積極的参加。 ・城西グランドゴルフ大会への協力・応援。 ・城西コミュニティーセンターの有効活用と掲示板の利用。 ・地域運営推進会議と家族会の合同促進。 	12ヶ月
4		高齢化に伴い、機能低下していく入居者への介護の在り方	機能低下を最小限にとどめる為の個々に合わせたケアプラン作成	<ul style="list-style-type: none"> ・対象入居者に対し、事例検討 ・各館ヒヤリハット月間を設け、結果を検証し取り組む ・リハビリのスタッフに相談しながら、生活の中での機能訓練を取り入れていく 	12ヶ月
5		入居者に対する言葉掛け	その人らしい生活支援の中で、接遇を踏まえた声掛けを行っていく	<ul style="list-style-type: none"> ・法人内の接遇の勉強会参加や、あおばの家でも勉強会を行う ・ゆとりを持った気持ちでの対応や、一呼吸おいて言葉掛けを行なうなどの係りを持つ ・職員間で注意をしよう 	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。